



出雲崎小学校 だより



元気な声で
元気な姿で
元気な本気!

チーム出雲崎として

校長 長尾 昭浩

今年も、学校支援地域本部事業のおかげで、価値ある教育活動を展開することが出来ました。

今年度は、新たに発足した「ほなみが丘またぎ」の皆さんからも活躍いただきました。例年にない大雪を利用して、大きな雪山やそりコースを作っていただきました。

今年度、ご協力いただいた全て皆さまが、チーム出雲崎の一員として教育活動に携わってくださったことに心から感謝申し上げます。今年度の活動の一端を紹介させていただき、御礼とご報告とさせていただきます。

子供たちはいろいろな場面で地域の方から教わることで学びを深めています。



茶道クラブ

お茶の立て方を学ぶことをとおして、人と人との接し方やマナーについても学習しています。



全校草取り

運動会前には、地域の長寿会の皆様と草取りを行っています。地域の方との交流を通して豊かな心を育てていきたいと思っています。



書き初め大会

習字の先生から事前練習・大会当日とご指導いただいています。書き初め大会は、練習の集大成の場として臨んでいます。



読み聞かせ

良寛さんの暮らしぶりを紙芝居で読み聞かせてもらい、良寛学習のスタートです。

1年 えがおいっぱい たのしいな

～だいすきいっぱい なかよくチャレンジ～



やぎと遊ぼう

1年生は、毎日が“はじめて”の連続です！ドキドキわくわくしながら、たくさんのことにチャレンジしました。

ヤギのましろとハッピーと毎日毎日遊びました。一生懸命お世話をしました。ほなみが丘の春の味、井鼻海岸での海遊び、じっくり焼いた焼き芋のおいしかったこと、寒さに負けず夢中になったソリ遊び・・・笑顔いっぱいの楽しい思い出は、宝物です。



ホオノキの風車



そり遊び

2年 そだてよう つくろう～自然・人とのかかわりを通じて～



大釜谷で梅もぎ



大根の収穫

生活科で1年を通じて野菜作りを中心に学習しました。野菜の変化を捉えたり、水やりや雑草抜きをしたりすることで、日々の成長に喜びを感じていました。また、大釜谷では梅もぎ体験をし、地域のよいところを発見しました。大根を朝市で販売する経験もしました。地域の人々の協力があり、多くのことを学びました。



朝市で販売

3年 出雲崎のひみつ ～町のよさを調べよう～



大漁旗づくり

自分の住む町、出雲崎のよさについて話し合い、みんなで協力して作った大漁旗。町探検や本から良寛様のことを学び、良寛様の人柄を文化祭で伝えた朗読劇。後半は、出雲崎の名物を調べたり、郷土料理を調べたりしました。ふるさとを大切に思い、これからも大切にして伝えていきたいです。



良寛逸話 出雲崎絵館



のっぺ汁づくり

4年 環境学習 ～地球温暖化について考えよう～



寿クリーンセンター：生ごみの再利用

生ごみを処理後、バイオガスで発電する仕組みが二酸化炭素の排出を減らして地球環境によいこと。樹木の高齢化が進んでいる出雲崎に、元気などんぐりの苗を植樹。これまでの約2倍の発電量をつくるコンバインドサイクル方式という地球の化石燃料を大切にしたい仕組み。環境を守るための学習をしました。



エコパークいすもさき
どんぐり植樹



東新潟火力発電所

5年 食と命 ～命のつながりを考えよう～

田植えや稲刈りはもちろんのこと、育苗センターやアイガモ農法の見学、調べ活動を通して、毎日当たり前にお米の大切さを学ぶことができました。また、地域の方々の関わりを通して、食を支えている方々の喜びや苦勞を感じることで、出雲崎の様々な食の恵みに感謝する貴重な機会となりました。



育苗センター見学



真剣！稲刈り



田植え体験に感動！

6年 良寛に学ぶ ～これからの自分の在り方を考えよう～



己と向き合う 光照寺



人々を魅了する作品見学



NHK 旅ラジ 校歌披露

出雲崎町の偉人、良寛さん。この町で語り継がれるのはもちろんのこと、全国的に多くの良寛愛好家があります。愛され、親しまれる良寛さんの生涯の歩みや逸話、人柄を調べ、中学校進学を見すえた今、「良寛さんのところを心として、思いやりのある自分をつくりたい！」と1年間取り組んできました。

未来への扉を開くキャリア教育推進事業報告

出雲崎の歴史・伝統を学ぼう

歴史と伝統ある出雲崎町。この町のすばらしさを再認識し、伝統を受け継ぐ一人になろう。



伝統を守る担い手に



憧れ いつかはぼくらも



良寛のすばらしさを伝える

町の匠に学ぶ (6年)



「助の丈」で人助け



こだわりの職人技を体験



安心安全で信頼



出雲崎から海外へも発信！

今の出雲崎を支えている方々との出逢いを通して、改めて、出雲崎の良さを感じることができました。また、自分自身を見つめ直し、これからの生き方についても考えました。

ここ出雲崎で人のため、町のため、そして自分のために誇りをもって働く姿は輝いていました。そんな人に私もなりたい。



友と協力 一文字に思いを込めて

巨大書に挑戦！(6年)



子供たちがこれからの将来をいきいきとしたものにするために忘れてはならないのは、「夢と志」をもつこと。そして、自分自身が何を大切に過ごし、かわり、暮らしていくか。

一人一人がこれからの自分の在り方を目指す漢字一文字に思いを馳せ、思いを込めて表しました。



生涯学習フェスティバルで展示 大好評